

授業 科目名	【G】	特殊講義(現代社会と経営Ⅰ)	区 分 選 択	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	専門講義(現代社会と経営Ⅰ)			【H】2		【H】2	
	【I】	専門講義(現代社会と経営Ⅰ)			【I】2		【I】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	現代社会という魔界とどう戦うか				担当者	野呂 一郎		
授業概要	【概要】	現代社会という未曾有の底なし沼、魔境を相手にして、はっきりいって経営学の教科書など役に立たない。役に立つのは、教科書や先生に教えてもらおうという態度ではなく、自ら調べ、大胆に仮説を立て、実行する精神である。しかし、それ以前に大事なものがある。それは自由で非常識な精神だ。バカ言ってるんじゃない？いいや、実はそれこそ、経営学が現実に向かっていく方向なのだ。ウワサと正反対に野呂は案外まともじゃん？そんな野呂のいう正統派の真骨頂を味わってみたいか。この講義は経営学の高度な応用であり、実践である。ゆえに基礎的な経営学科目を履修していることが望ましい。なお、企業事例は最新のものに置き換わる可能性がある。						
	【到達目標】	細かい理論よりも、戦略マインド、つまり戦略という考え方を自分なりに身につける						
履修条件	経営学関連の基礎科目(経営学概論、経営管理Ⅰ)をすでに履修していることが望ましい							
アクティブ ラーニングの 方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との 関連性	経営学科目はどの科目も他の科目と密接に関連しており、2つ以上の科目を取ることで学習上の相乗効果が期待できる。多くの科目を取れば取るほど、学習効果が上がるのでなるべく多くの科目を取ることを勧める							
教科書	「産業心理と経営学」北大路書房 野呂ほか著							
参考書	「ナウエコノミー 一新・グローバル経済とは何か」学文社 野呂一郎著							
評価方法	受講態度、確認テスト等の結果を総合考慮して成績を評価する。(受講態度30%・学習到達度の確認テスト70%) 確認テストは概念を適切に理解して、自分の言葉で表現しているかを主にチェックする							
フィードバック 方法	教員が採点・評価をした課題、小テストやレポートを返却する							
評価基準	上記授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、試験欠席など、評価不能の場合には「F」とする。							

授業 科目名	【G】	特殊講義（現代社会と経営Ⅰ）	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
	【H】	専門講義（現代社会と経営Ⅰ）			【H】2		【H】2
	【I】	専門講義（現代社会と経営Ⅰ）	選 択		【I】2		【I】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス—本講義のすすめ方—及び現代社会とは何かについてのグローバルな理解をするための講義 予習： 教科書まえがき、目次を読んでくる(計120分程度) 復習： 現在の企業の在り方と講義の内容を対比する(計120分程度)						
2	チャットGPTは経営を変えるか 予習： 指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
3	ガバナンスこそ経営 予習： 指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
4	ポリティカル・コレクトネスの時代 予習： 指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
5	SNS時代のブログ・マーケティング戦略を考える 予習： 指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
6	最新企業事例に見る 現代における競争とは何か 予習： 指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
7	企業事例研究 安室奈美恵引退にみる、エイベックスの経営戦略 予習： 指定資料を熟読 / 予告企業事例を考える(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
8	ハラスメントとは何か ～ブラック企業はなぜなくなるか～ 予習： 教科書頁50～60頁 / 予告企業事例精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
9	現代におけるリーダーシップを考える 予習： 教科書頁67～77頁 / 予告企業事例精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
10	モチベーション理論は使えるか ～現代が必要とする動機づけのフレームワーク～ 予習： 教科書頁70～77頁 / 予告企業事例精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
11	新しいグローバリゼーションの波 ロシアウクライナ侵攻で、グローバリゼーションは消えるのか 予習： 教科書頁80～90頁 / 予告企業事例精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
12	日本的経営の研究 最新アニメの経営学 予習： 教科書頁50～60頁 / 予告企業事例精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
13	日本企業と異文化経営 予習： 教科書頁110～120頁 / 予告企業事例精査(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
14	IT企業最新動向 グーグルvsチャットGPTはどうなる 予習： 配布資料の熟読、課題検討(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
15	総括と学習到達度の確認テスト 予習： 教科書の講義に対応するページを読み直すこと(計120分程度) 復習： 学説の再理解 / 提示事例の再検討(計120分程度)						
その他	野呂は毎日noteに世界経済の最新情報を紹介、分析する記事を書いています。 ぜひ皆さんも https://note.com/noroichiro/ で毎日見て下さい。必ずこの科目の勉強に役に立ちます。						